



夏季学習合宿

8月18日(金)～8月22日(火)、4泊5日の日程で夏季学習合宿を実施しました。会場は岩手県の岩手山青少年交流の家。親元を離れクラスメイト達と過ごす4泊5日間。生徒たちがどのような経験をし、成長してきたのか。夏季学習合宿では中高一貫コース中学1年生から高校3年生までの全生徒が参加します。

初日の夜には、高校3年生の決意宣誓式があります。「志望校に必ず合格します！」という迫力のある姿に、中学生たちも気が引き締まります。

そして始まる3時間の自学自習！中学1年生の中にはこんなに長い時間勉強した経験がないという生徒もいます。しかし先輩もクラスメイトも一緒です。

4泊5日の学習合宿に初めて参加し、3時間の長時間自習など不安もありました。しかし、自分一人ではなく、クラスメイトと一緒にだったことで乗り切ることができ、自信ができました。

中学1年 本間茂和(福島市立吉井田小学校出身)

一人では乗り越えられない壁も、友達と一緒に乗り越えてきました。また、

できるできないをはじめから自分で決めつけず、たくさん時間をかけてやってみることで、困難なことでも達成できること知りました。努力は裏切らないです。合宿で得たものを日常にも生かします。 中学2年 佐藤悠人(二本松市立油井小学校出身)

一生懸命に努力をした結果、「自分はこんなにできるんだ!」、「頑張ったらテストで満点をとれた!」などの自信や喜びを感じることもできていました。テストの満点者・1位の生徒は全校集会で校長先生から名前を呼ばれ、全員でその努力を称え合います。名前を呼ばれた生徒はとてもうれしそうでした。大変だった4泊5日ですが、だからこそ得るものの大きい合宿になったようです。

学習合宿は学習習慣の質や学力の向上は当然の目標です。私は今回、尊敬する先輩やクラスメイトの生活と自分の生活とを比較しながら、さらに自分を成長させるための方法を模索しました。その結果、得られたものは大きく、高い志をもって生活していく自信ができました。 中学3年 志甫伝悠(福島市立野田小学校出身)

